

北九州市環境首都総合交通戦略の推進について

本市では、平成20年12月に策定した「北九州市環境首都総合交通戦略」に基づき、過度なマイカー利用から地球環境にやさしい公共交通や徒歩・自転車への利用転換を図り、市民の多様な移動手段が確保された、安全で安心して利用できる交通体系を構築するとともに、CO²削減に寄与していくことを目指している。

1 総合交通戦略策定の経緯

鉄道、バスをはじめとする公共交通や自転車は、通勤、通学、買い物や通院など、なくてはならない市民の足となっている。さらに、地球環境にもやさしい交通手段であり、その利用促進や充実を図っていくことは重要な課題である。

このため、平成19年8月に学識経験者、市民代表、企業代表、交通事業者、行政の委員で構成される「環境首都総合交通戦略策定委員会」を設置し、計5回の委員会を経て、平成20年12月に「北九州市環境首都総合交通戦略」を策定した。

- ・平成20年12月 総合交通戦略の策定（目標期間：H21～30年度）
⇒平成22年3月 戦略の交通施策に基づく実施計画の策定
- ・平成26年 8月 総合交通戦略の改定（中間見直し）
⇒平成27年2月 改定した戦略の交通施策に基づく実施計画の策定

2 環境首都総合交通戦略の概要 別紙1

- (1) 本市の交通の現状と課題
- (2) 総合交通戦略の目的
- (3) 理想的な交通体系を目指すための理念と基本方針
- (4) 目標期間
- (5) これまでの主な取り組み
- (6) 取り組みの成果
- (7) 現状における課題
- (8) 戦略の見直し
- (9) 平成26年度の主な取り組み
- (10) 今後の取り組み